

地域の交通に貢献するタクシーの取組みについて【地域交通サポート計画「案」】 資料1

- 全国のタクシー事業者は、過疎化・高齢化が急速に進行する中で地域住民の生活交通を維持するため、乗合タクシーの運行に積極的に取り組んでいます。※乗合タクシー事例集参照
- 地域の交通課題・ニーズについて、自治体の皆様と連携してタクシー車両を活用した乗合交通を導入することで、きめ細やかなサービスを提供し、住民の移動を支える地域及び社会のインフラとして貢献しています。
- (以上の取組みを更に強化)地域が抱える課題の解決に向けた取組みを計画的に進めていくため、中部運輸局・愛知運輸支局のご協力の下に、自治体への訪問活動、意見交換等を通じてタクシーが貢献できる取組みを「地域交通サポート計画」として取りまとめて地域の交通に貢献して参ります。

「名古屋交通圏(名古屋タクシー協会)の取組み」

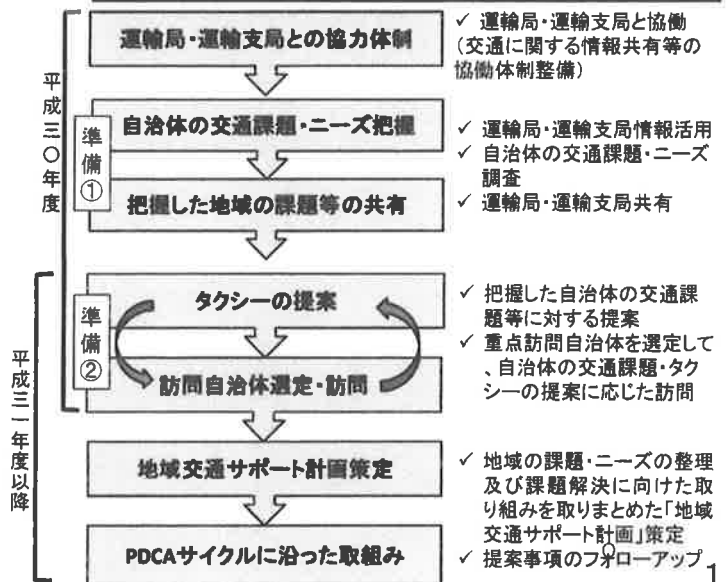
① 地域交通サポート計画策定主体・進め方

- ◆ (策定主体)名古屋タクシー協会
- ◆ (協力者) 中部運輸局・愛知運輸支局
- ◆ 地域の自治体が抱える交通課題及びニーズを把握するとともに、課題解決に向けた取組みをタクシー業界から提案します
- ◆ 国土交通省の通達(地域公共交通会議等における検討プロセス「参考資料1」)による協議手順に沿って行うタクシーからの提案との連携(活用)

② 地域交通サポート計画に反映する事項【自治体の皆様にご協力いただきたいこと】

- 地域の交通の課題・ニーズ
- 自治体の交通計画の策定状況・見直し意向等
- 自治体が運行するコミュニティバスの再編計画
- タクシーの特性を活かした乗合交通等の提案・検討

③ 地域交通サポート計画策定・手順



「地域交通サポート計画」策定・検討手順について

1. 「地域交通サポート計画」策定・検討に関する大まかなスケジュール(予定)

- (1) 準備①・・・平成30年度(2018年度)(課題・ニーズ調査)
- (2) 準備②・・・平成31年度(2019年度)(地域の交通課題等に応じて「提案」⇔「訪問」等実施)
- (3) 計画策定・・・2019年10月・11月頃予定「協議会」

※ 「名古屋のタクシー日本一戦略」との関連付け(日本一戦略の「計画変更」提案)

上記のスケジュールを基本に以下について関係者間で認識共有を図る

2. 本日の協議会における確認事項(共通認識)

- 「名古屋のタクシー日本一戦略」に「地域交通サポート計画」を記載する方針(計画変更する)で進めることについて関係者間で確認。

3. 自治体別課題・ニーズ調査

- タクシーの提案に必要な課題・ニーズ調査
- 協議会共同事務局(愛知運輸支局・タクシー協会)から自治体の皆様方に調査依頼

4. 自治体ワーキンググループ(WG)

- ※(必要に応じて複数回開催)平成30年1~3月/平成31年度前半予定
- 「地域交通サポート計画」策定フローに関すること
- 「地域交通サポート計画」記載事項等について詳細検討
- 運輸局・運輸支局既存調査資料の活用方法 等々

(3) 計画策定
WG提案
(計画変更案)